



にしまるやま通信

NISHIMARUYAMA TSUSHIN NISHIMARUYAMA TSUSHIN NISHIMARUYAMA TSUSHIN NISHIMARUYAMA TSUSHIN



お花見ドライブ

例年より桜の開花が早く、お花見ドライブの時期には葉桜になってしまいましたが、チューリップやライラックなどを楽しむことができました。3日間とも風が冷たく、あたたかい服装でお出かけしました。

バスは旭山公園に行き、休憩地点でボランティアさんと昔なつかしの歌をうたい、リフト車は大通公園で、降車して少し散歩される方もいました。

これから草花が新緑の季節を迎えます。お部屋の窓や屋上からの景色も、なかなか見ごたえがありますよ。

- お花見バスツアー
- リハビリ特集
- ロビーコンサート
- ボランティア総会

- エコニュース
- にこにこコラム
- 編集後記

リハビリテーションが目指すこと ～PT・OT・STの役割～

リハビリテーション部 部長 伊藤 隆

以前に比べるとリハビリテーションという言葉は随分世の中に浸透したと思いますが、そもそもどんな意味があるかご存知でしょうか？一般的にはリハビリというと身体を動かす、あるいは動かしてもらうなどのように思われがちですが、これは非常に狭い意味のもので、本来は次のような意味があります。リハビリテーションは語源的には「リ(再び)」と「ハビリス(適した)」と「エーション(にすること)」の3つのラテン語から構成されます。すなわち「人間を再びふさわしい状態に戻すこと」=全人間的復権を示します。これはたとえ後遺症が残ってしまったとしてもその人らしい新しい生活を取り戻すことを意味しています。もちろん元の生活に戻ることができれば越したことはないのですが、どうしても後遺症が残ってしまう場合はリハビリを行うことで残された機能を活かしながら環境なども調整して新しい生活に適応させていきます。そういう意味においてリハビリテーションは「治す医学」ではなく、「適応させる医学」とも言えます。今回はリハビリテーションの中の理学療法・作業療法・言語療法の役割についてご紹介いたします。

【理学療法】:一般的にPTと呼ばれます。筋力、関節の動く範囲、バランス、起き上がりや立ち上がりなどの基本動作、歩行などの移動動作、疼痛や呼吸機能などに関してリハビリを行います。主に基本的な動作や運動に対してアプローチします。理学療法士は全国で65,571名います。

【作業療法】:一般的にOTと呼ばれます。道具の操作などの上肢機能、更衣や排泄といった日常生活動作、精神機能の改善、楽しみの提供や環境整備などに関してリハビリを行います。主に応用的な行動や行為に対してアプローチします。作業療法士は全国で42,354名います。

【言語聴覚士】:一般的にSTと呼ばれます。発声、発語、咀嚼・嚥下機能に関してリハビリを行います。主にコミュニケーション能力や食へることに対してアプローチします。言語聴覚士は全国で14,352名います。

人間には人間が人間たらしめたる由縁である3大能力というのがあります。

1つ目は2足歩行すること、2つ目は道具を使用すること、3つ目は言葉を話す事だと言われています。これはそれぞれPT、OT、STが行うアプローチに他なりません。ですからPT、OT、STはチームであり3つそろって一人前なのです。後遺症が残ってもその人が人間らしく生き活きと生活できるようにお手伝いするのがリハビリの仕事なのです。

人間の 3大能力



歩くこと



話すこと



道具の使用

ロビー コンサート

【4月 春うららコンサート】

4月27日に春うららコンサートを開催しました。今回はイーストヒルズウィンドアンサンブルによる、クラリネット五重奏でした。クラリネットの他にバスクラリネットという珍しいクラリネットがありました。バスクラリネットはアンサンブルの低音部を支えるベースの役割をしているようで、長さがなんと約1メートルもありました。珍しい楽器に患者様も興味津々の様子でした。曲はモーツァルトや千昌夫など多種多様で患者様、ご家族様を楽しませてくれました。



【5月 青空いっぱい5月コンサート】

5月17日に青空いっぱい五月コンサートを開催しました。このような場で聞くことが難しいプロの演奏は、国立音楽大学北海道同調会のメンバー4人で構成されておりピアノ、フルート、声楽に分かれていました。曲目は聞き馴染みのある荒城の月、アヴェ・マリアなど全8曲で約50分間。途中楽しいお話や素敵な衣装など耳や目で楽しむことが出来ました。

平成20年度ボランティアグループ銀の舟総会兼交流会



4月23日に「平成20年度ボランティアグループ銀の舟総会兼交流会」が開催され、20名のボランティアさんが参加されました。今年度も、バザーを中心に夏祭り、お花見バスツアーなどの季節行事に加えて、年4回の研修会を計画しました。総会後には、天使大学の山口敦子先生より「食育」についてご講演頂き、時代によって食生活が変わってきていることや食事バランスの大切さについて学びました。交流会の風景です。

交流会は、職員も多数参加し、職員によるマジックショーや病院行事の1年間をスライドで流し、とても楽しく和やかな雰囲気の中で終わることができました。

今年度も、患者様の生活がより楽しくなるようボランティアによる活動を充実していきたく思います。また、ボランティアグループ銀の舟は、常に新しいボランティアを募集しております。

ECO NEWS



QMS・EMS
JIS Q 9001:2000
JIS Q 14001:2004
JSAQ 1001, JSAE 768

動物実験で年間2億匹が・・・

洞爺湖サミットが近づき、洞爺湖周辺では、一般企業のエコ活動が盛んに行われ、ゴミを拾いたくても近づけない程の高まりをみせておりますが、今回のエコニュースは、生き物に目を向けてみました。

皆さん「ワシントン条約」って、耳にしたことはあると思いますが、国際取引を規制することで、絶滅の恐れのある野生動植物を保護することを目的とした条約で、日本は1980年に加盟し、2008年1月現在で、172カ国が締約しています。しかしながら、日常では、小動物の残虐な危害や殺害が報じられているのが現状であり、ニュースを見るたびに腹立たしい気持ちになるのは、私だけでしょうか？また、世界中で動物実験がおこなわれておりますが、哺乳類だけでも、年間2億匹が殺されています。女性の方が使用します化粧品等も動物実験を経て市販化されますが、ウサギの目に化粧品等の成分を注入する実験の場合、ウサギは、涙で洗い落とすことができず、痛くても泣き叫ぶ声も持たないため、目はやがて炎症をおこし、最後に殺されることになるのです。環境問題は、電気・水・ゴミだけではなく、植物・動物の「生命の絶滅」を如何に最小限に食い止めるかが重要で、それが出来たら必然的に電気・水・ゴミは減るのではないのでしょうか？

にこにこコラム

ゴールデンウィークはみなさん、どこかへ出掛けましたか？
私は水上オートバイの初乗りに洞爺湖に行って来ました。その日の札幌は最高気温25度を越え夏日を記録し、お花見で各地が盛り上がっている日でしたが、洞爺湖町は気温11度で湖の水温は0度近く、足を入れた途端凍える程の寒さでした。

洞爺湖サミット開催前後数日間の期間は洞爺湖での船舶航行が禁止となり、排ガス規制を行います。みなさんもサミットを機会に環境について考え直してみませんか？



編集後記

桜も散り、ライラック祭り、よさこいソーラン祭りや札幌祭りが終わると夏本番を迎えますね！これからの時期、各地でイベントが盛り沢山で何だかわくわくしてきます。みなさんも北海道の大自然を存分に満喫しましょ♪(I.Y)

すべての
お問い合わせは

郵便

〒064-8557
札幌市中央区円山西町4丁目7-25
西円山病院 医療福祉課内
広報誌「にしまるやま通信」編集事務局

お気軽にお問い合わせ下さい!

電話 (011) 644-1380
FAX (011) 642-4347

● 無料送迎バスのご案内 ●

(平成20年1月)

	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時
地下鉄駅発	55	35	15	10 50	30	10	30		*00 *40	*45	*15 *45	*15 *45	*30	*35
西円山病院発		15 55	50	30	10 50		10	40	20	30	00 30	00 30	05 45	25 45

※のバスは地下鉄円山公園駅⑤番出口出発、その他はすべて①番出口となります。